

令和5年度 第2回 砂川市小中一貫教育推進委員会 次第

日 時 令和5年7月19日(水) 16:00～
場 所 砂川市役所 2階 大会議室

1. 開 会
2. 挨拶 砂川市小中一貫教育推進委員会 会長
3. 報告事項
・特別部会の経過報告 … 1～3頁
4. 協議事項
(1)「砂川市小中一貫教育の目指す姿」の策定 … 4～5頁

(2) 小学校における各教科の年間指導計画等の作成 … 6頁
5. その他
(1) 学校運営で整理すべき課題の作成 … 7～8頁

(2) 砂川市義務教育学校建設基本設計書(案) 教職員説明会の開催 … 9頁
6. 閉 会

別添資料

- 別添1 第1回 小学校教育課程部会 資料
- 別添2 第1回 小学校連携事業部会 資料
- 別添3 第2回 小学校連携事業部会 資料
- 別添4 第1回 小中連携事業部会 資料
- 別添5 第2回 小中連携事業部会 資料
- 別添6 第1回 施設建設部会 資料

特別部会の経過報告

令和5年度第1回砂川市小中一貫教育推進委員会において、小中一貫教育を推進するための具体的な検討や事業を企画・運営する特別部会を設置することを確認し、3頁に記載の委員構成により4つ部会が設けられ次のとおり協議を進めています。

(1) 小学校教育課程部会

《令和5年度のねらい》

各小学校において、校内研究と関連付けながら砂川市小学校「学習スタンダード」を踏まえた試行・検証を行い、「学習スタンダード」を改善して令和6年度からの全市的な運用体制を確立する。

〈第1回 令和5年6月13日開催〉 別添1

◎ 協議事項

- (1) 本部会の推進日程
- (2) 市内小学校での「学習スタンダード」の交流
- (3) 市内で共通に行っていく今後の取組（第2回会議に向けて）
- (4) その他

(2) 小学校連携事業部会

《令和5年度のねらい》

統合中学校への進学に際し、事前に市内小学校5・6年生児童の交流を持つことで、児童の不安を解消する。

令和8年4月の義務教育学校開校に向けて、段階的に交流学年を広げ、児童の人間関係づくりを円滑に進めていく。

〈第1回 令和5年6月27日開催〉 別添2

◎ 協議事項

- (1) 本部会の目的について
- (2) 部会員について
- (3) 実施事業・対象学年について
- (4) 推進計画について
- (5) 今後の担当校について
- (6) その他
 - ① 小学校連携事業の今後の実施見通し
 - ② 確認事項

〈第2回 令和5年7月13日開催〉 別添3

◎ 協議事項

- (1) 令和5年度合同遠足実施要項（概要案）の検討について
- (2) その他

(3) 小中連携事業部会

《令和5年度のねらい》

小学校段階から家庭学習に取り組む習慣を身につけさせるとともに、小学校での学習内容の理解・定着を高め、中学校入学後の学習へスムーズにつなげる素地をつくる。

児童が中学校教員の専門的な指導を早期から受けることにより、中学校の授業に慣れるとともに、入学する児童の様子を中学校側が把握する。

〈第1回 令和5年6月2日開催〉 別添4

◎ 協議事項

- (1) 本部会の目的について
- (2) 今年度の具体的な取組について
 - ア 家庭学習チャレンジ週間
 - イ 中学校教員の乗り入れ授業
- (3) その他

〈第2回 令和5年7月13日開催〉 別添5

◎ 協議事項

- (1) 第1回家庭学習チャレンジ週間における保護者アンケートの結果について
- (2) 今後の家庭学習チャレンジ週間について
- (3) 中学校教員「乗り入れ授業」について
- (4) その他

(4) 施設建設部会

《令和5年度のねらい》

義務教育学校建設基本設計における平面計画等を検討する。

〈第1回 令和5年5月24日開催〉 別添6

◎ 協議事項

- (1) 計画案について
 - ・整備コンセプトについて
 - ・配置計画について
 - ・平面計画について
 - ・学年ユニット計画について
 - ・管理エリア計画について
 - ・断面計画について
 - ・CGイメージ/模型について

砂川市小中一貫教育推進委員会「特別部会」委員名簿

◎=部会長 ○=アドバイザー

特別部会名	令和4年度			令和5年度		
	学校名	職名	氏名	学校名	職名	氏名
小学校教育課程部会	◎ 中央小学校	教頭		◎ 砂川小学校	教頭	
		砂川小学校	教諭		〃	教諭
		豊沼小学校	教諭		豊沼小学校	教諭
		中央小学校	教諭		中央小学校	教諭
		空知太小学校	教諭		空知太小学校	教諭
		北光小学校	教諭		北光小学校	教諭
小学校連携事業部会	◎ 北光小学校	教頭		◎ 北光小学校	教頭	
	○ 中央小学校	教頭			—	—
		砂川小学校	教諭		砂川小学校	教諭
		〃	教諭		〃	教諭
		豊沼小学校	教諭		豊沼小学校	教諭
		〃	教諭		〃	教諭
		中央小学校	教諭		中央小学校	教諭
		〃	教諭		〃	教諭
		〃	教諭		—	—
		空知太小学校	教諭		空知太小学校	教諭
		〃	教諭		〃	教諭
		〃	教諭		—	—
		北光小学校	教諭		北光小学校	教諭
		〃	教諭		〃	教諭
	〃	教諭		—	—	
小中連携事業部会	◎ 空知太小学校	教頭		◎ 空知太小学校	教頭	
	◎ 砂川中学校	教頭		◎ 砂川中学校	教頭	
		砂川中学校	主幹教諭		〃	教諭
		砂川小学校	教諭		砂川小学校	教諭
		豊沼小学校	教諭		豊沼小学校	教諭
		中央小学校	教諭		中央小学校	教諭
		空知太小学校	教諭		空知太小学校	教諭
		北光小学校	教諭		北光小学校	教諭
施設建設部会	◎ 豊沼小学校	校長		◎ 北光小学校	校長	
		砂川小学校	校長		砂川小学校	教頭
		中央小学校	教頭		中央小学校	教頭
		空知太小学校	教頭		空知太小学校	教頭
		北光小学校	校長		豊沼小学校	校長
		砂川中学校	校長		砂川中学校	校長
		石山中学校	教頭		—	—

「砂川市小中一貫教育の目指す姿」の策定

令和4年に策定された「砂川市義務教育学校基本構想」では、小中一貫教育の構想として「教育理念」や「目指す児童生徒像」が設定されていますが、どのような小中一貫教育を目指すかをより具体的・体系的に示すため、「育成を目指す資質・能力」や「具体的な教育活動の方向性」などを明らかにした「砂川市小中一貫教育の目指す姿」（以下「目指す姿」、5頁にイメージ）を定める必要があります。

「目指す姿」の策定に当たっては、砂川市の児童生徒の実態を踏まえるとともに、児童生徒自身の意欲なども反映したものとするため、次のとおり進めます。

1. 児童生徒の実態把握【6月】

過去の「標準学力検査」「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」「いじめ実態把握調査」等の結果を踏まえ、児童生徒の実態から見える「育成を目指す資質・能力」を整理する。

2. 児童生徒に対するアンケート調査【9月】

市内小中学校の児童生徒が自ら成長したいと思う力などについてアンケート調査を行い、「育成を目指す資質・能力」を整理する。

3. 教職員の意見を聴く【10月】

1～3をもとに設定した「目指す姿」について、「学校種間連携サポート事業」の準備校である砂川小学校と砂川中学校の教職員から意見をもらい再整理する。

4. 砂川市小中一貫教育推進委員会で協議【12～2月】

本委員会で「目指す姿」の素案を協議し、案とする。

5. 教育委員会会議で決定【2～3月】

教育委員会会議定例会で決定する。

※ 「具体的な教育活動の方向性」は、令和6年度以降も教育課程等を検討していく中で随時修正していく。

砂川市小中一貫教育の目指す姿

教育の理念

児童生徒の豊かな心と 学ぶ力を育む教育の実現

生涯にわたって学び続け、豊かな人生を送ることができるよう、学びのための環境整備を進めるとともに、新たな未来を拓くため、地域と連携して子供たちの成長を支え、豊かな心や学ぶ力を育む教育の充実を図ります。

目指す子供の姿

よりよく考え、自ら進んで学習に取り組む子供

自他の命を大切に、思いやりのある心豊かな子供

健康で安全な生活を心がけ、自ら進んで運動に親しむ子供

ふるさと「砂川」に誇りをもつ子供

育成を目指す資質・能力

例

○ やり抜く力
○ 探求力
○ 発信力

○
○
○

○
○
○

○
○
○

例

試行錯誤しながら、自ら学びに向かうことを大切にする

- 「砂川市学習スタンダード」に基づく全学年共通した指導過程による授業改善
- 学校課題に即時対応できる「実践的な校内研究」の推進
- 1人1台端末等の効果的活用による「個別最適な学び」の推進
- 考えを互いに伝え合う場面を設けた「協働的な学び」の充実
- 「インクルーシブ教育システム」や「合理的配慮の視点」を活かした授業づくり

.....

-
-
-
-
-
-
-

.....

-
-
-
-
-
-
-

.....

-
-
-
-
-
-
-

目指す学校の姿

例

すべての子供が、自己と他者を認め、安心して過ごすことができる学校

○
○

小学校における各教科の年間指導計画等の作成

今年度は、次年度から使用する小学校の教科書選定年度となっており、現在選定作業が進められています。選定年度には、それぞれの学校で新たな教科書に対応する各教科の年間指導計画等の教育課程を作成していくこととなりますが、本市では、令和8年度の義務教育学校開校を見据え、市内小学校5校が共通した教育課程を基に、学習指導を進め、スムーズに開校を迎える形をとりたいと考えました。

そこで、小学校の各教科の年間指導計画等の作成にあたっては、次のとおり進めていきたいと考えます。

1. 作成主体

砂川市小中一貫教育推進委員会「小学校教育課程部会」

2. 作成スケジュール



3. その他

- (1) データは一括して教育委員会指導参事が預かり、外部媒体によって各学校に提供する。
- (2) 各学校では作成された年間指導計画等にそって教科指導を推進する。ただし、児童の実態に応じて、習熟を図ったり、発展的な内容を盛り込んだりする場合は配当時数の調整を加えてもよい。
- (3) 小中一貫教育推進の視点から、データは中学校にも提供する。

学校運営で整理すべき課題の作成

「目指す姿」が明らかとされた後、「育成を目指す資質・能力」を高めるための様々な教育活動の内容の詳細を詰めていく作業に入ります。その中で、作成を進める必要のあるものや、整理すべき課題があります。

そこで、現段階で考えられる事柄を整理し、本委員会で共有したいと考えます。

(1) 組織に関わること

- ① 校 内
 - ア 校務分掌
 - イ 担任
 - ウ 学級編成
 - エ 申請加配
 - オ 教科担任（持ち時数）
 - カ 部活動担当者
 - キ 特別委員会
 - ク 適応指導教室の運営
 - ケ 通級指導教室の運営
- ② 外 部
 - ア P T A
 - イ 学校運営協議会
 - ウ 参画する必要のある委員会・会議等

(2) 教育課程・日課等に関わること

- ① 教育課程
 - ア 各教科
 - イ 総合的な学習の時間
 - ウ 学級活動
 - エ 児童・生徒会活動
 - オ 特別支援学級
 - カ 通級指導教室
 - キ 学校行事
 - ク 児童・生徒会行事
 - ケ クラブ活動
- ② 全体計画
- ③ 日課表
 - ア ステージごとの基本日課
 - イ 特別日課
- ④ 時間割
- ⑤ 特別教室割
- ⑥ 教材・副教材の選定
- ⑦ プール学習のもち方
- ⑧ スキー学習のもち方
- ⑨ 武道のもち方
- ⑩ 通知表
- ⑪ 指導要録
- ⑫ キャリアパスポート
- ⑬ 校務支援システムの利活用
- ⑭ 年間行事予定

(3) 各種マニュアル整備に関わること

- ① 危機管理マニュアル
- ② 学校いじめ防止基本方針
- ③ 防災計画
- ④ 私費会計取扱
- ⑤ アナフィラキシー対応マニュアル
- ⑥ 学校経営計画
- ⑦ 学校要覧
- ⑧ 「よくわかる○○」リーフ
- ⑨ 特支コーディネーターリーフ
- ⑩ S C・S S Wだより
- ⑪ 学校H Pの運用
- ⑫ その他

(4) 学校行事に関わること

- ① 入学式
- ② 始業式
- ③ 新入生（歓迎）を祝う会
- ④ 参観日・懇談会
- ⑤ P T A総会
- ⑥ 学校経営説明会
- ⑦ 家庭訪問（個人懇談）
- ⑧ 宿泊学習
- ⑨ 修学旅行
- ⑩ 運動会
- ⑪ 陸上大会
- ⑫ 中体連壮行会
- ⑬ 終業式
- ⑭ 遠足
- ⑮ 学校祭
- ⑯ 学芸会
- ⑰ ○○フェスティバル
- ⑱ 卒業生を送る会
- ⑲ 卒業証書授与式
- ⑳ 修了式
- ㉑ 離任式

(5) 学習指導に関わること

- ① 授業スタイルの統一
- ② 学習に関わる持ち物の統一
- ③ 使用するノートの統一
- ④ タブレット端末活用のきまり

- ⑤ タブレット端末持ち帰りのきまり
 - ⑥ 教室環境の統一
 - ⑦ 家庭学習習慣化の取組
- (6) 研究推進に関わること
- ① 研究主題
 - ② 研究仮説
 - ③ 研究推進計画
- (7) 児童・生徒会活動に関わること
- ① 児童会役員の構成
 - ② 行事への参画のさせ方
 - ③ 委員会の内容と数
 - ④ 役員改選の時期
- (8) 生徒指導に関わること
- ① 校則（学校生活のきまり）
 - ② 自転車通学のもち方
 - ③ 交通安全指導
 - ④ 避難訓練
 - ⑤ 防災教室（地域と協働）
 - ⑥ 不登校児童生徒の対応
 - ⑦ いじめの問題に対する対応
 - ⑧ スクールバスについて
- (9) 健康・安全指導
- ① 健康診断実施要領
 - ② 各種健診実施要領
 - ③ アレルギー児童の把握と対応
※エピペン®含む
 - ④ 給食指導の統一
※必要な物品の洗い出し→購入
 - ⑤ 清掃区域の割当て
※必要な物品の洗い出し→購入
 - ⑥ 保健室経営の方針検討
 - ⑦ 備品、消耗品等の検討・決定
 - ⑧ 保健室利用児童生徒の実態交流
- (10) 特別支援に関わること
- ① 個別の指導計画、個別の教育支援計画の交流・作成
 - ② 校内支援委員会の児童に関わる交流
 - ③ 特別支援学級に関わる交流
 - ④ 通級指導教室の運用方法決定
 - ⑤ 特別支援学級に在籍する児童生徒の情報共有・計画の検討
 - ⑥ 特別支援学級の教室整備計画
- (11) 学校図書に関すること
- ① 廃棄、移管について検討・決定
 - ② 図書台帳作成方法の検討・決定
 - ③ 読書指導方法の検討・決定
- ④ 図書管理方法の検討・決定
- (12) 学校事務に関すること
- ① 学校財産・備品の整理、移管等
 - ② 給食費徴収方法や期間の交流と検討
 - ③ PTA 会費徴収方法や期間の交流と検討
 - ④ 備品、消耗品購入方法や手順の交流と検討
 - ⑤ PTA 一般・特別会計予算案作成
 - ⑥ 教科書発注・冊数確認
 - ⑦ 給食費、教材費納入計画立案

砂川市義務教育学校建設基本設計書（案）教職員説明会の開催

1. 趣 旨

現在、砂川市義務教育学校建設基本設計書（案）のパブリックコメントを実施していますが、市内小中学校の教職員にとっても基本設計書（案）の内容を理解することは、今後、小中一貫教育推進委員会の各部会をはじめ、義務教育学校開校に向けた各種取組において有意義なことと考えられるため、教職員に対する説明会を開催します。

2. 実施日

令和5年8月2日（水） 午後3時00分～午後4時30分

3. 場 所

砂川市役所 2階 大会議室

4. 対 象

市内各小中学校の教職員（各校数名程度）

5. 内 容

- 基本設計書（案）概要の説明
 - ・コンセプト
 - ・配置計画
 - ・各階平面図
- VR動画紹介
- 模型紹介（1階情報発信コーナー）

6. その他

- ・ 後日、各学校長に依頼文書を送信しますので、7月31日（月）までに学校再編課へ参加申込書の返信をお願いします。
- ・ 説明会の資料は、各校において参加できなかった教職員へ回覧をお願いします。